

自然と人の共働ある場づくり

活動地域  鳥取県



ついに耕作放棄地の圃場を馬耕

課題

環境調和型拠点作りと自然と人の共働のある栽培によって、自然豊かな景観を作り出す。

目標

環境調和型の自然栽培農地として活用面積、植生の多様な森林として活用できる森林面積が増加、支援者が増えることによって地域の景観に愛着を持つ住民が増える。



今後の展望

放棄された草地から馬耕によって畑をつくる課題に取り組み、植樹した樹間の混植栽培を実現できるようにする。間伐を進め明るい広葉樹のエリアを拡大し、土壌流出対策をし、水辺をつくり、魅力的な森林空間をつくる。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

20年以上田んぼとして使っていない放棄地を馬とともに開墾。はじめて馬力で放棄地を耕作し、田んぼとして稲を栽培できるようになった。森林整備では林床に十分な明かりが届くほどの強間伐を行い、丸太を馬とともに運び出した。食べられる実のなる樹種の苗木を継続して30本植樹し、広葉樹の森を拡大した。プレーパークの開催回数を増やし、間伐材を使ったあそびや植樹、馬糞堆肥を広葉樹の根元に撒く等、参加者と森づくりを繋いだ。手作業の動画発信で広域に伝える機会を得たり、地域の中学生に体験に来てもらえるようになった。



地域資源で動く馬力を体験

馬耕田んぼ面積

3反

活動参加者

227人

今年度計画の達成度

70%

全体計画の達成度

70%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

20年以上放棄された田んぼを馬と復活した。田んぼには流れ込んだ土砂や丸太、カヤの根株が多く、人力作業も多い場所だった。

■ 工夫した点

カヤの根の多い場所を、前年に作った道具を使い水を引き込むことで耕起し、水持ちが良くなるよう馬鋤で代掻きを繰り返した。

〒689-1444

鳥取県八頭郡智頭町野原29

電話：0858-78-0699

E-mail：soramizuchi@gmail.com

HP：https://soramizuchi.jimdofree.com/

